

平成 29 年度 第 2 回
講座委員会（新旧合同） 議事録

日 時：平成 29 年 6 月 15 日（木）14:00～17:00

場 所：地盤工学会 会議室

出席予定：野田委員長

◆谷川幹事，小林幹事

◆飯島委員，★伊藤委員，★近藤委員，澤村委員（Web），★曾我委員，

★丹野委員，戸邊委員，中村委員，（◆）藤澤委員（Web），細田委員，

◆松丸委員

欠席予定：秋本委員，稲積委員，◆金子委員，酒匂委員，★澤田委員，★重松委員，

島田委員，◆畠委員，福田委員，森下委員，◆山崎委員

（★：新任，◆：退任）

■ 本日の議事録作成者： 細田委員（次回以降の担当委員予定：福田→森下→秋本）

1. 委員長挨拶

→谷川幹事の後任として、中村委員が幹事に推薦され承認された。

2. 新旧委員自己紹介 ……………（別紙-1）

3. 講座委員会の概要（新任委員向け）

1) 講座委員会の体制について ……………（別紙-2）

→公益出版部の運営組織に係る説明があり、周知された。

→公益出版部会は野田委員長、運営委員会は中村幹事が出席する。

2) 講座委員会について ……………（別紙-3）

→藤澤委員は、X線CT講座（H29下）が終わるまでオブザーバーとして担当。

3) 講座の業務内容および企画・編集の流れについて

① 講座委員会の内容および業務について ……………（別紙-4）

→査読の取りまとめは、主担当が副担当の査読も踏まえて行う。

→また、最終確認として委員長も査読を行う。

② 新企画に関する執筆者委員会について ……………（別紙-5）

→主査は、第1回執筆者委員会に必ず出席すること。

→第2回以降の執筆者委員会は、必要に応じて開催する。

→執筆者が遠方の場合や参加調整が困難な場合は、電子会議を推奨する。

- ③ 企画および編集の流れ …………… (別紙-6)
 - 講座は上期と下期に分けて行う。
 - 入稿が遅れることが多々あるため、スケジュールを守れるようサポートが必要。
- ④「初級講座」について …………… (別紙-7)
- ⑤ 委員会の担当分担について …………… (別紙-8)
 - 別紙-8の表における「幹事1」は小林幹事、「幹事2」は中村幹事を示している。
 - 講座委員会には、幹事のどちらか1名は必ず出席する。
- ⑥ 講座担当リーダー選出に関する考え方 …………… (別紙-9)

4) 講座に関する分類、掲載数、著作権、運用等について …………… (別紙-10)

- 原稿の催促は、原則として担当リーダーが行う。
 - ただし、担当リーダーが何度催促してもダメなときは委員長が連絡し対応する。
- 口絵カラーは、本文から除いたものをHPに掲載するものとし、本文とHPで重複させないことを原則とする。(白黒、カラーを問わず)
- 査読者は、執筆者に対し、口絵カラーにすることを提案しても良い。

4. 議事録の確認

1) 講座委員会議事録(案) (29.4.10/中村委員/メール配信済) …………… (別紙-11)

- 執筆者の人数に関し、別紙-11のとおり再周知があった。
- 執筆者に対しても、執筆者委員会において説明すること。

2) 関連委員会からの報告

①運営委員会議事録(案) (29.4.13/小林幹事) …………… (別紙-12)

- 次回の運営会議は6/22に決定。中村幹事が出席予定。

②公益出版部会議事録(案) (29.5.8/野田委員長) …………… (別紙-13)

5. 講座の進捗状況および検討・確認事項について

1) 「講座」「技術手帳」進捗状況(事務局) …………… (別紙-14)

- 「講座」：特に問題なし。
- 「技術手帳」：特に問題なし。11月掲載分まで原稿受領済み。

2) 各講座の進捗状況〔報告〕

①「産業副産物・災害廃棄物の地盤工学的利用」[H29上期](森下委員) … (別紙-15)

- 特に問題なし。

②「地盤に刻まれた大地震の痕跡」[H29上期](澤村委員) …………… (別紙-16)

- 特に問題なし。

- ③「X線CTから見る土質力学」[H29 下期](藤澤委員)
- 1章は査読完了。2章は近日中に入稿予定。
 - 3章、4章については、原稿の締切り時期を誤って執筆者に伝えていたため遅れが生じている。早急に査読を進めるように調整する。
 - 11月・12月は合併号となるため、12月分の原稿締め切りは、基本的に11月号と同じとなることに注意。執筆者にも間違えないように伝えること。
- ④「南海トラフ巨大地震・津波発生の真実に迫る
～強靱な社会の構築に向けて」[H29 下期](中村委員・澤村委員) …… (別紙-17)
- 特に問題なし。
- ⑤「杭基礎の支持層管理・既製コンクリート杭の開発の歴史と
高支持力埋込杭」[H30 上期](福田委員) …… (別紙-18)
- 著作権の取扱いについて、別途契約が必要か？
 - 著作権については「講座原稿執筆要領」のとおりであり、学会内であれば問題なし。
 - 別紙-10 2. のただし書きは不要。
- ⑥「サンプリングと試料保管の極意」[H30 上期](稲積委員)
- 執筆者は決定。執筆者会議を6/22に開催予定。
 - 標準より2~3ヶ月遅れのため、適切なスケジュール管理を。
- ⑦「都市の大深度地下利用（仮題）」[H30 下期](小林幹事・山崎委員) …… (別紙-19)
- 執筆内容を主査と決めてきている段階。
 - 現在、内容⑤を実施中であり、7月上旬には執筆者が揃うように調整を図る。

6. 新規講座テーマについて（審議：谷川幹事）

1) 30/10～掲載テーマについて

- 今回の委員会後にメールで投票し、第3回（8月）の委員会で決定する。
- その後、担当リーダーを決めて主査依頼をする。（別紙-23）のとおり。
- ①提案テーマ案一覧 …… (別紙-20)
- ②各テーマ（案） …… (別紙-21)
- 各提案者から提案主旨などの概要説明があった。
- 次回の委員会までに各自5テーマについて投票する。なお、候補が複数または僅差の場合は委員会の中で審議して決定する。

7. 「技術手帳」について（稲積委員・金子委員）

- ### 1) 進捗状況（報告） …… (別紙-22)
- 特に問題なし。

8. 29年度委員会活動予定及び会務分担について（谷川幹事）

- ### 1) 年間活動予定 …… (別紙-23)

2) 査読担当者の決定（審議）……………（別紙-24）

→【技術手帳】（H29年度）：重松委員※、細田委員

→【講座】杭基礎（H30上）：谷川委員、澤村委員、秋本委員、島田委員、伊藤委員

→【講座】サンプリング（H30上）：野田委員長、森下委員、戸邊委員、近藤委員、澤田委員※

※委員会に欠席されていたため、後日、野田委員長から査読担当を依頼し了解頂いた。

9. 5～6月号の検討・反省

10. その他

1) 次回の開催日時について 平成29年8月7日（月）15：00～

（年5回：6月，8月，11月，1月，4月）

〔28年度：28.8.9〕

〔参考資料〕

参考資料 1：講座委員会運営規程

参考資料 2：講座原稿執筆要領

参考資料 3：講座編集方針

参考資料 4：講座執筆メモ（サンプル）

参考資料 5：「技術手帳」執筆要領

参考資料 6：掲載講座一覧表

参考資料 7：「技術手帳」掲載一覧表

参考資料 8：「地盤工学会誌」特集テーマ一覧表

参考資料 9：「地盤工学会誌」編集委員会規程

参考資料 10：「地盤工学会誌」登載区分

参考資料 11：図や写真の画質について